

11月 5日、久しぶりの「運動遊びの会」

今年度は何度か「運動遊びの会」を実施しています。1学期にも「運動遊びの会」や保護者にも参加してもらい、講演会、親子体操の時間を作りました。講師は、ライズチャレンジクラブ代表の坪田先生＝ツボタマンです。ツボタマンは園児の気持ちや運動面の実態をつかみ、担任と連携をとって指導してくれます。今回は年長組はバランス感覚を養う楽しい遊び、年中組は「親子運動会」でいただいた短い縄跳びを使っての楽しい遊び、を一緒に行いました。

「久しぶりだね」とツボタマン。園児たちは準備体操を意欲的に行い、先生の話をよく聞いて参加していました。バランス感覚については平均台を渡ったり、1本線を歩いたり、腕や腰を鍛えたり、多くの遊びを教えてもらいました。「縄を使った遊び」では、縄跳びは跳ぶもの、というより、投げたり、受け取ったり、くぐったり、と縄を使った遊びをたくさん教えてもらいました。これから引き続き、いろいろな遊びをしながら様々な感覚を鍛えていきたいと考えています。

